

## 令和元年度第3回東広島市入札監視委員会会議概要

### 1 会議名

令和元年度第3回入札監視委員会

### 2 開催日時・場所

令和元年11月19日（火） 10:00～11:35

東広島市役所本館4階 入札室

### 3 出席委員

横山委員、岩元委員、石垣委員、中本委員、佐野委員

### 4 出席職員

総務部技術調整監、政策企画部政策推進監マネージャー、建設部河川港湾課長、建設部次長兼維持課長、都市部都市整備課長、都市部次長兼営繕課長、下水道部下水道建設課長、事務局員

### 5 会議の概要

#### (1) 入札及び契約手続に係る運用状況の報告について

次の事項について、事務局から説明を行った。

- ア 入札方式別発注工事の状況
- イ 指名除外措置の運用状況

#### (2) 検証対象工事の検証について

次の検証対象工事について、入札参加資格要件、工事概要等を事務局、施工担当課及び予算原課から説明を行った。

- ア 令和元年度 公立保育所等管理事業 円城寺保育所移転用地造成工事
- イ 平成30年度 土木施設災害復旧事業・港湾施設長期保全事業 安芸津港浚渫工事
- ウ 令和元年度 土木施設災害復旧事業 八本松地区災害復旧工事（1-1）
- エ 道の駅整備事業（仮称）道の駅西条地域連携施設等設計施工一括工事（工事）
- オ 令和元年度 土木施設災害復旧事業 黒瀬地区災害復旧工事（1-1）その2

#### (3) その他

##### ア 次回委員会の開催について

令和元年度第4回委員会の開催は令和2年2月頃の予定とし、後日調整を行うことで決定した。

##### イ 次回の検証工事抽出委員について

抽出委員は配布した名簿の順とし、次回の抽出は中本委員が行うことで決定した。

## 6 発言の内容

### (1) 入札及び契約手続に係る運用状況の報告について

発言者	内容
委員	指名除外措置について、事実の概要の日付から指名除外に至るまでの期間が長く空いているものが2件ありますが、これはなぜでしょうか。
事務局	<p>1 件目については、独占禁止法違反行為による指名除外措置で、当該事業者は公正取引員会から独占禁止法違反と認定される前に、本市の入札参加資格の取り下げをされました。その後、再度入札参加資格の登録をした際に、当時の違反行為まで遡って指名除外措置を実施したものです。違反の認定があった日付から再度入札参加資格の登録をするまでに時間が空いたため、指名除外措置に至るまでの期間が空いております。</p> <p>次に 2 件目についてですが、当該事業者の産業廃棄物の運搬許可更新の際に、約 1 年前の罰金刑が判明したことを受け、指名除外措置を行ったため、期間が空いております。</p>
委員	指名除外をされた 2 か月という期間は、業者にとってどれくらいの影響になるのでしょうか。
事務局	業者への影響としては、指名除外されている期間は入札に参加できないことと、下請業者になれないということがあります。また、指名除外措置を受けたことが市のホームページで公表されますので、それによる会社のイメージダウンが考えられます。
委員	指名除外措置の公表調書の代表者職名は、何に基づいて書かれているのでしょうか。
事務局	本市の入札参加資格登録の際に記載された役職に基づいて公表しています。

### (2) 検証対象工事の検証について

#### ア 令和元年度 公立保育所等管理事業 円城寺保育所移転用地造成工事

発言者	内容
委員	土地の造成で契約金額が約 6,600 万円ということですが、工事内容の詳細を説明してください。
事務局	工事場所が田で、その表土を取って処分するのですが、その処分費が高くなったことと、水路の整備や擁壁部分のコンクリート工事の費用が大きくなったため、金額が大きくなっています。

イ 平成30年度 土木施設災害復旧事業・港湾施設長期保全事業 安芸津港浚渫工事

発言者	内容
委員	浚渫工事ができる会社は、東広島市にはどのくらいあるのでしょうか。また、浚渫工事にも災害の影響はありますか。
事務局	<p>今回の浚渫工事は海の上からの浚渫になるので、船を所有する業者となりますが、しゅんせつ工事の入札参加資格を有する業者となりますと、県内本店で11者、市内営業所で2者、県内営業所で21者と、全部で34者となります。</p> <p>業者の数はある程度いるのですが、実際に東広島市に作業しに来ていただける業者となると、業者の船の所有状況や、災害復旧などの受注状況などが影響を及ぼしてしまい、数が減っている状況です。</p>

ウ 令和元年度 土木施設災害復旧事業 八本松地区災害復旧工事（1-1）

発言者	内容
委員	指名競争入札で指名する業者は、現場からの距離ではなく、旧町の単位で決めるのでしょうか。
事務局	<p>通常の工事であれば一般競争入札となりますが、災害復旧工事は市内の多くの箇所を実施しなければならない中、緊急性を持ちながら円滑に実施するためには、地元の業者に受注してもらうことが必要と考えています。</p> <p>そうした中で、旧町の単位で業者を指名して入札を行っております。</p> <p>八本松町と志和町につきましては、それぞれの町内の入札参加資格を有する業者数が少ないので、八本松町と志和町を一つの町単位として、指名競争入札を実施しており、今回の八本松地区の災害復旧工事に、八本松町と志和町の業者を指名いたしました。</p>
委員	公表事項の入札参加者の表の中で辞退となっていますが、辞退というのは、どういうことなのでしょうか。
事務局	この案件は、八本松町と志和町の土木一式工事Aランクの業者を指名していますが、業者が実際に受注できない状況であれば、辞退届を提出し入札を辞退することができるようになっています。表の中の辞退とは、その辞退届を提出し、入札を辞退した業者ということになります。
委員	早期復旧というのであれば、もっと早くから実施すればよかったと思うのですが、今年の梅雨でさらに状況が悪化したなどというような特別な事情か何かあったのでしょうか。
事務局	災害復旧工事を実施する際に、国の補助を受けるために、災害の査定を受ける必要があります。このたびの災害は、多く箇所が被災し、その箇所ごとに査定を受けてから工事を発注するという一連の流れの中で、その事務処理に期間を要しているということがあります。

エ 道の駅整備事業 (仮称) 道の駅西条地域連携施設等設計施工一括工事 (工事)

発言者	内容
委員	<p>公募型プロポーザルによる工事が採用されて、参加者が2者ということですが、参加者が1者のみの場合は、提案した内容に特に問題がなければ、その1者が採用になりますか。</p> <p>1者のみの参加ですと、この公募型プロポーザル方式を採用する意味が低くなってしまいますと感じます。多くの業者から応募してもらえるような情報発信は、どのようにされていますか。</p>
事務局	<p>プロポーザルにおける評価基準を設けており、今回は、全参加者の技術提案書等の合計点が400点満点中200点未満の場合は、最優秀及び次点を特定しないものとするとしていますので、参加者が1者であっても、その者がそのまま特定されるというわけではありません。</p> <p>今回の公募に関する情報発信は、これまでと同様に市のホームページで公表をしており、その他に何か特別なアピールを実施したというわけではありません。そういった中で、参加者数が実際2者ということでしたので、今後、プロポーザル方式を実施するにあたり、改善の余地があると思います。</p>
委員	<p>道の駅を随意契約にした理由として、民間活力の活用ということでしたが、道の駅の工事について、こういった随意契約とすることが一般的なのでしょうか。</p>
事務局	<p>他の道の駅の状況を調べてはいないですが、国も地域の特色に応じた道の駅をつくることを望んでいます。単純な休憩施設であれば、一般競争入札でもできると思いますが、多くの来場者が見込めるようなレイアウトなどは、民間活力を活用させてもらうほうがいいのかということで、プロポーザル方式を採用しました。</p>

オ 令和元年度 土木施設災害復旧事業 黒瀬地区災害復旧工事 (1-1) その2

発言者	内容
委員	<p>指名競争入札において全業者が入札辞退ということでしたが、辞退した会社の技術者不足というは、何が原因なのでしょうか。</p>
事務局	<p>入札不調となった工事の辞退理由について、各担当課が業者に確認しております。その中で、主な理由というのは、配置する技術者が、既に受注した他の一般工事や災害復旧工事の技術者として配置されているため、工事を受注したくても配置できる技術者がいないということから、やむを得ず辞退したという理由が挙げられております。</p>